

令和6年度 宮城県発達障害者支援センター運営事業
成人期発達障害支援スキルアップ研修会 開催要項

目的： 宮城県では、発達障害のある方やご家族が、ライフステージに応じて身近な地域で支援を受けられる体制づくりを進めています。発達障害のある方やご家族にとって、身近な地域での支援がさらに充実したものとなるよう、県内各圏域における成人期発達障害の支援に係る支援者のスキルアップを目的とします。

今回は、発達障害のある方々と長年にわたり付き合い、支援し続けている方から、実践に基づく成人期支援のあり方についてお話いただき、皆さまと共に考える機会とします。

主催：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

日時：令和7年2月15日（土）午後1時30分から午後4時30分まで

開催形式：オンライン会議システム（Zoom使用）

内容：（第1部）行政説明（事前収録動画）
「国及び宮城県における発達障害者支援施策について」
宮城県保健福祉部 精神保健推進室
（第2部）講義
「成人期における発達障害者支援
～宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」での実践を通して～」
講師：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」心理相談員 富永 恵子 氏
（第3部）グループワーク
（講義からの気づき、今後の支援に活かしたいこと等の共有）

対象者：宮城県内（仙台市を除く）において、18歳以上の発達障害のある方（疑いを含む）を支援する機関の職員または発達障害者を雇用する事業所の担当者（発達障害者地域支援マネジャー、障害児等療育支援事業担当者、行政職員、相談支援事業所職員、障害者就業・生活支援センター職員、就労支援事業所職員など）

定員：80名程度

参加費：無料

受講申込：別紙受講申込書に必要事項をご記入のうえ、電子メールにてお申込みください。

【送信先】宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp

【締め切り】令和7年2月6日（木）17時

受講に際しての留意点：

- （1）受講者1名につき1台のカメラ及びマイク付き端末をご用意ください（やむを得ず、1台の端末で複数名参加される場合は、事前にご連絡ください）。また、研修中はカメラをオンに設定し、顔が見える状態で受講してください。

(2) Zoomの使用にあたり当日までに、以下のご準備をお済ませください。

①Zoomアプリは、最新バージョンにアップデートしてください。

②カメラ、マイクの動作確認

受講する環境に合わせてヘッドセットやマイク付きイヤホン等を使用し、雑音やハウリング等の音声トラブル防止にご協力ください。

※支援中の会話や電話対応の声が入り込む事例が多くなっています。受講環境には十分ご注意ください。

③安定したインターネット環境の確保

端末の性能やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に参加できない場合がありますので、必ず事前にご確認ください。第3部グループワークでは、ブレイクアウトセッション機能を使用しますので、インターネット接続はできるだけ有線をご使用ください。

(3) 行政説明および講義のスライド資料については、配布しない場合があることをご承知おきください。

スケジュール：

時 間	プログラム
13：00～	接続開始
13：30～13：35	開会・オリエンテーション
13：35～13：50	<第1部> 行政説明（事前収録動画） 「国及び宮城県における発達障害者支援施策について」 宮城県保健福祉部 精神保健推進室
13：50～15：00	<第2部> 講義 「成人期における発達障害者支援 ～宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」での実践を通して～」 講師：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」 心理相談員 富永 恵子 氏
15：00～15：10	休憩
15：10～16：15	<第3部> グループワーク （講義からの気づき、今後の支援に活かしたいこと等の共有） グループワークの発表
16：15～16：25	講評・まとめ
～16：30	事務連絡・閉会